

決算状況

平成16年度の一般会計決算がまとまり、第4回定例市議会にて認定されました。市の財政の中心の一般会計における歳入決算額が486億7千364万2千771円、歳出決算額が468億708万1千487円となりました。今月は、私たちの税金がどのように使われているか、お知らせします。

問合せ財政課へ内線7113

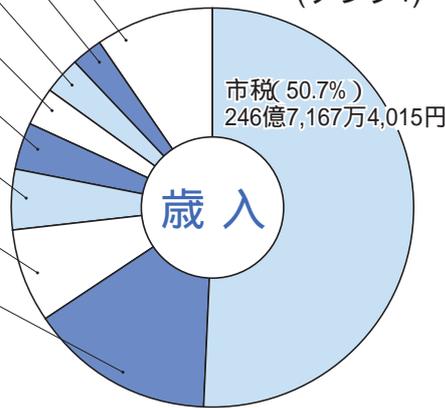
歳入 486億7千364万2千771円

歳入は、市の財源として入ってくるお金です。その決算額は、486億7千364万2千771円で、前年度に比べ7.2%増えました。

グラフ1はその内訳を表したものです。市税は、歳入の半分以上を占め、法人市民税が増額となったことで0.3%の増となりました。次に多いのは減税補てん債の借り換えを行ったことなどによる市債、続いて民

生費関係の負担金の増額などにより、国庫支出金となっています。以下、繰入金、繰越金、地方消費税交付金、支出金の順になっています。表2は、市税を市民の皆さん一人当たりで換算したものです。市税は15万3千235円で、前年度に比べ1.0%の増となりました。

(グラフ1)



減税補てん債の借り換え分 (1)

国の減税政策により影響を受けた市税の減収分を補うため、国から借り入れたお金を「減税補てん債」といいます。平成7年度と、8年度に借り入れた分は、16年度に改めて借り換えする約束になっていたため、歳入と歳出にその金額が含まれています。

- 諸収入(2.0%)...10億101万8,795円
- 使用料及び手数料(1.9%)...9億907万5,121円
- 地方譲与税(1.4%)...6億9,006万5,000円
- 国有提供施設等所在市町村助成交付金等(1.2%)...6億205万2,000円
- 分担金及び負担金(0.8%)...3億8,129万6,735円
- 自動車取得税交付金(0.7%)...3億3,330万9,000円
- 地方交付税(0.6%)...3億1,520万3,000円
- 利子割交付金(0.3%)...1億5,435万9,000円
- 財産収入(0.2%)...9,893万3,391円
- ゴルフ場利用税交付金(0.1%)...4,875万1,005円
- 株式等譲渡所得割交付金(0.1%)...3,965万7,000円
- 配当割交付金(0.1%)...3,347万5,000円
- 交通安全対策特別交付金(0.1%)...2,872万5,000円
- 寄附金(0.0%)...887万6,035円

- 地方特例交付金(2.5%)
12億521万3,000円
- 県支出金(3.0%)
14億6,043万431円
- 地方消費税交付金(3.1%)
15億750万8,000円
- 繰越金(3.8%)
18億4,352万9,474円
- 繰入金(4.9%)
23億7,766万2,359円
- 国庫支出金(7.6%)
36億8,192万9,410円
- 市債(14.9%)
72億8,090万円

市民一人当たりに使われたお金 (表3)

項目	金額
民生費	7万2,657円
公債費	5万3,441円
総務費	5万223円
土木費	3万6,518円
教育費	2万9,924円
衛生費	2万5,864円
消防費	1万1,421円
商工費	3,088円
労働費	3,069円
議会費	2,050円
農林水産業費	1,766円
諸支出金	695円
合計	29万716円

市民一人当たりが負担した市税 (表2)

項目	金額
市民税	7万7,992円
固定資産税	6万1,619円
都市計画税	6,871円
市たばこ税	5,917円
軽自動車税	827円
特別土地保有税	9円
合計	15万3,235円

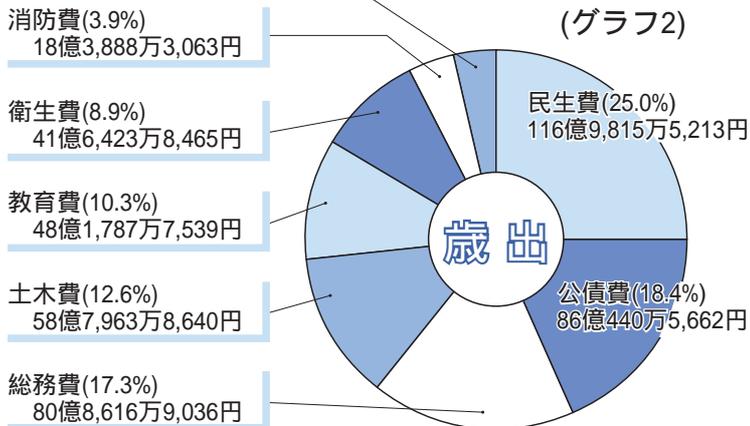
歳入歳出総額 (表1)

区分	歳入	歳出	
一般会計	486億7,364万2,771円	468億708万1,487円	
特別会計	国民健康保険	122億8,550万2,800円	117億8,821万1,340円
	下水道事業	46億8,290万5,363円	43億9,230万6,276円
	老人保健	91億199万2,087円	89億6,693万4,209円
	上広瀬土地画整理事業	5億5,290万1,274円	4億6,568万9,287円
	狭山市駅東口土地画整理事業	11億922万6,816円	9億3,188万4,990円
	介護保険	45億7,779万4,467円	44億9,759万1,501円
	合計	809億8,396万5,578円	778億4,969万9,090円

重点事業の主な決算 (表5)

総務費	市制施行50周年記念事業	111万8,551円
	合併協議会負担金	2,857万8,537円
	ネットワークセキュリティ調査事業	102万3,750円
	コミュニティ施設特別整備事業	2,743万8,000円
	第2次男女共生プラン作成事業	182万7,000円
	狭山市駅東口自転車駐車場(仮称)整備事業	2,300万円
	軽自動車税管理プログラム作成事業	211万8,730円
	戸籍管理システムの整備	1億4,540万7,908円
民生費	高齢者保健福祉計画推進事業	820万円
	ひとり暮らし高齢者等総合支援事業	50万6,400円
	精神障害者通所授産施設建設事業	3,750万円
	次世代育成支援行動計画策定事業	258万1,000円
	民間保育所の整備促進	5,400万円
	学童保育室整備事業	3,393万9,153円
	養護学校放課後児童対策事業	114万9,999円
衛生費	健康管理システムの更新	2,960万4,120円
	リサイクルプラザ建設実施計画等策定事業	2,976万7,500円
	廃プラスチック類分別収集地域の拡大	4,434万4,944円
	生ごみリサイクルシステムの充実	1,749万2,916円
農林水産業	リサイクル工房用地等取得事業	1,779万9,000円
	団体営基盤整備促進事業	472万5,000円
商工費	中心市街地等商業活性化支援事業	61万3,470円
	商店街活性化推進事業(逸品会設立推進事業)	60万円
	新規成長産業連携支援事業	340万円
土木費	新都市機能ゾーン整備事業	1億3,145万3,192円
	狭山市駅西口地区第1種市街地再開発事業	515万5,500円
	柏原新狭山線道路整備事業	2億6,096万2,239円
	狭山市駅霞野線道路整備事業	2億6,447万3,519円
	新狭山駅南口線道路整備事業	143万2,255円
	くぬぎ山地区自然再生事業	69万4,819円
	緑地公有地化事業	3,918万2,266円
	上広瀬土地区画整理事業	4億6,568万9,287円
消防費	狭山市駅東口土地区画整理事業	8億1,280万5,923円
	公営住宅ストック総合活用計画策定事業	766万5,000円
	消防機械整備事業	6,522万6,000円
教育費	外国語早期教育推進事業(特区)	1,760万4,050円
	校舎大規模改造事業	1億568万2,500円
	校舎空調設備改修事業	1億8,814万3,381円
	彩の国まごころ国体推進事業	1億5,375万4,349円

商工費(1.1%).....4億9,721万4,491円
 労働費(1.0%).....4億9,416万3,229円
 議会費(0.7%).....3億3,006万4,347円
 農林水産業費(0.6%)...2億8,436万9,731円
 諸支出金(0.2%).....1億1,190万2,071円



歳出

468億708万1千487円

歳出は、市民の皆さんのために行われるお金です。その決算額は、468億708万1千487円で、前年度に比べ7.5%増えました。グラフ2は、歳出を目的別に表したものです。民生費が最も多く、前年度に比べ5.1%の増となりました。表3は、目的別歳出を市民の皆さん一人当たり換算したものです。合計は、29万716円で8.2%の増となっています。また、表4は、歳出を性質別に表し

性質別内訳 (表4)

項目	金額
人件費	108億5,746万1千円
公債費	86億428万円
物件費	68億4,995万6千円
扶助費	62億1,037万7千円
繰出金	50億7,699万5千円
普通建設事業費	34億2,750万9千円
積立金	29億5,681万1千円
補助費等	16億2,044万6千円
投資及び出資金貸付金	7億811万7千円
維持補修費	4億9,512万9千円
合計	468億708万1千円

たもので、人件費が最も多いのですが、前年度に比べ0.6%の減となりました。続いて、公債費、物件費、扶助費の順になっています。

平成16年度 水道事業会計決算状況

問合せ水道業務課へ内線2312

平成16年度の水道事業会計決算が認定されましたのでお知らせします。

●収益的収入と支出

収入32億9,304万1,067円 支出30億5,507万6,834円
 利益剰余金(税抜)2億1,607万1,228円は、減債積立金に積み立てました。

●資本的収入と支出

収入1億4,062万3,903円 支出8億8,687万2,896円
 不足額7億4,624万8,993円は、留保資金などで補てんしました。

●給水原価の内訳

水道水1m³当たりの給水原価(製造価格)は、157.52円です。

